

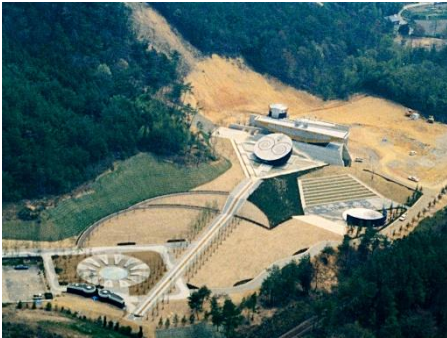
テラ・ドーム通信

星空の交差点

しゅうねん

ありがとう30周年

テラ・ドームは平成5年6月1日にオープンし、おかげさまで今年30周年を迎えます。これからも、たくさんの子どもたちに科学の種を渡す活動を続けていきます。お楽しみに！



テラ・ドームができた時にはまだ遊具がなかっただね～！



30年の間に、木も大きくなったし、展示もおもしろくなってるね！



★テラ・ドーム 30周年記念イベント★

★日時：6月3日(土) 13:00～16:00

参加無料です！

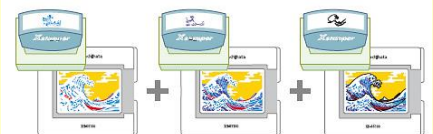


ボランティアの皆さんによる
楽しい実験・工作ブース



30万個の星が降りそそぐ！
光学式フラネタリウム上映
協力：(株)五藤光学研究所

8個のスタンプを集めて
絵を完成させよう！
かさ
重ねおしスタンプラリー



★テラ・ドーム 30周年記念講演会★

日常に潜む宇宙 ～曜日はずなぜ7つなのか～

☆日時：6月10日(土) 13:30～15:00

☆場所：葦が丘複合施設みらいえ多目的ホール

☆講師：渡部潤一先生(国立天文台上席教授、国際天文学連合副会長)

☆対象：小学校4年生以上

☆定員：150人(要申し込み) TEL 0795-23-2772



星空のみどころ 5月～7月

●7月中旬ごろまで 宵の明星、金星に注目!

最近、暗くなったところの西の空に、とても明るい星が光っています。宵の明星とも呼ばれる金星です。金星は地球のひとつ内側を回る惑星で、地球から見るといつも太陽の近くを右へ左へ行ったり来たりしているように見えます。このため、真夜中に見えることはなく、夕方方の西の空か、明け方の東の空に見えるのです。6月4日に太陽から最も離れて、その後はだいたい太陽に近づいていくため、7月中旬ごろには明るいうちに沈んでしまうようになります。テラ・ドームの昼の天文台では日に日に欠けていく金星の姿を見ることができます。5月23日、6月22日、7月20日には細い月と並んで輝きます。晴れていたらぜひごらんください。月も金星も明るいので、写真にもよく写ります。チャレンジしてみてください。

金星と月



●二重星ミザールとアルコルを見よう

春の夜、北の空高いところに、7つの星がスプーンのような形に並んで見える「北斗七星」があります。スプーンの柄の2番目の星をよくみてください。すぐとなりに、並んで光る小さな星が見えませんか？昔は兵隊の目の検査に使われたというお話もある有名な二重星ミザールとアルコルです。皆さんも、見えるかどうかチャレンジしてみてください。見えなかった方は、視力検査をしてみたほうがいいのかもかもしれませんね。

北斗七星



星空の宝石箱③33 かに座の散開星団M44

しし座の1等星レグルスと、ふたご座のカストルとポルックスのちょうど中間あたり、かに座の甲羅にあたる部分に、散開星団M44があります。夜空の暗い所では肉眼でもぼんやりと光っているのが見えます。双眼鏡ではたくさんの星が集まっているのがわかり、とてもきれいです。地球からの距離は約600光年です。6月3日ごろには火星が、6月13日ごろには金星が星団の近くに並ぶようすが見られます。双眼鏡をお持ちの方はぜひ観察してみてください。

散開星団M44

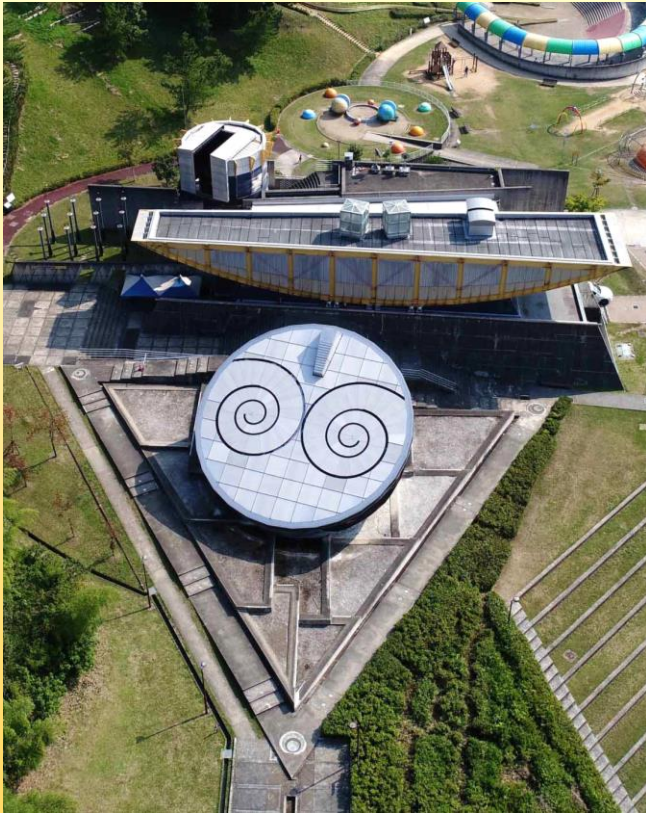




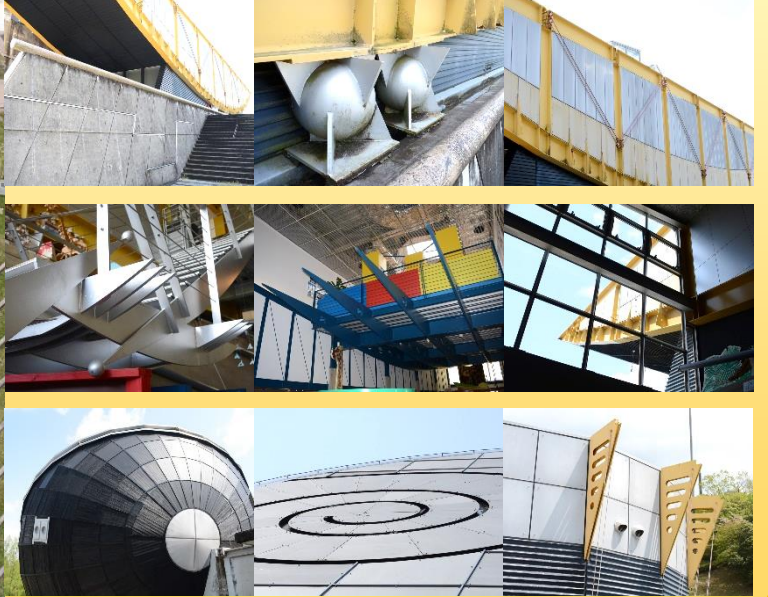
テラ・ドームみどころ紹介 しょうかい



テラ・ドームの建物 たてもの



テラ・ドームの建物は、日本へそ公園のシンボルとして親しまれています。目を回した顔のような特徴のある外観は、一度見ると忘れられないデザインですね。ほかにいろいろな見どころがいっぱいです。皆さんも、テラ・ドームで建物のふしぎを探してみてください。



へそ公園周辺の植物 こうえんしゅうへん しょくぶつ

オランダミミナグサ(ナデシコ科)

ヨーロッパ原産の帰化植物で、日本全国の畑や道ばたなどで見られます。3月から5月ごろ、同じナデシコ科のハコベ類とよく似た白い花を咲かせますが、茎や葉、がくなどに細かい毛がたくさん生えているので見分けることができます。繁殖力が強く、雑草として扱われていますが、花を拡大してみるととてもかわいい形をしています。



☆テラ・ドームクイズ☆

第1問

テラ・ドームの丸い建物の直径は？

- ①6メートル
- ②15メートル
- ③25メートル



第2問

テラ・ドームの少し変わったところは？

- ①傾いている
- ②窓がない
- ③部屋が台形

第3問

テラ・ドーム天文台を上から見るとどんな形？

- ①丸
- ②六角形
- ③16角形

第4問

テラ・ドームのぐるぐる自玉と同じ性質の渦巻きはどれ？

- ①かたつむり
- ②蚊取り線香
- ③うずまきパン





- 開館時間 10:00～18:00
- 休館日：月曜日・祝日の翌日(土日祝は開館)・12/29～1/3
- 入館料：大人400円・シルバー300円・学生200円・小中100円

「段ボールであそぼう」展

身近な素材、段ボールでできた展示物で遊びながら段ボールの強さや温かさを体感しよう！



- ★ 6月25日(日)まで
- ★ 場所：テラ・ドーム企画展示室
- ★ 入館料だけで見られます。

テラ・ドームギャラリー

地元で活躍するアマチュアの自然、風景の写真や絵画などを月替わりで展示します。

- ☆5月 テラ・ドーム30年のあゆみ展
- ☆6月 西脇シニアカレッジ写真講座作品展
- ☆7月 自然写真シリーズ展Vol. 28

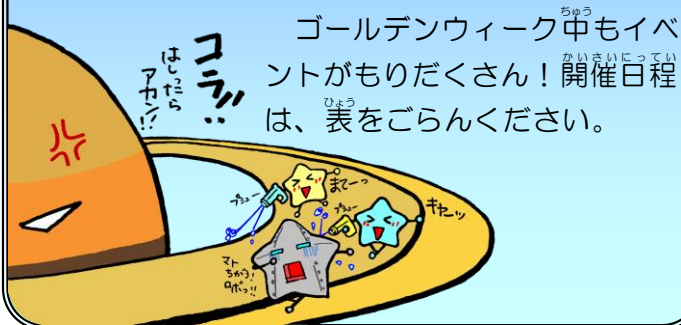
土曜ちよこっとサイエンス

内容は週ごとに変わります。簡単な工作をしながら科学の不思議を体感しよう！

- ★毎週土曜日 11:30～・13:30～・15:30～
- ★定員は各回20名程度です。
- ★内容：空気とあそぼう(バルーンアート)、ストローロケットなど

ゴールデンウィークのイベントについて

	5/1 (月)	5/2 (火)	5/3 (祝)	5/4 (祝)	5/5 (祝)	5/6 (土)	5/7 (日)	5/8 (月)
ちよこっと	休	×	×	×	×	○	×	休
科学教室	館	×	○	○	○	×	○	館
天体観測	日	○	○	○	×	○	×	日



子ども科学教室

身近な材料を使った実験や工作で科学のふしぎを体験しよう！入館料だけでご参加いただけます。(先着6組)



日曜・祝日 11:30～・13:30～・15:30～

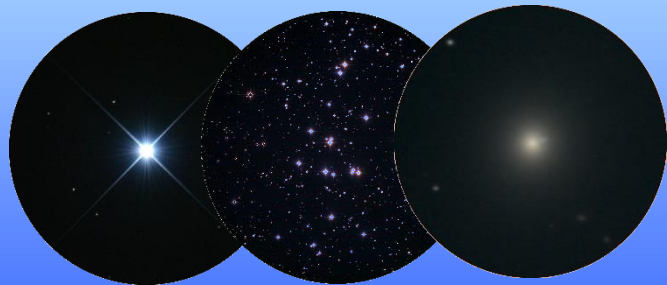
- 4/29・5/3 プラ板アクセサリをつくろう
- 5/4・5 折り紙で地球をつくろう
- 5/7・14 トコトコ Copp をつくろう
- 5/21・28 段ボールマグネットをつくろう
- 6/4・11 段ボールつりであそぼう
- 6/18・25 にじスコップをつくろう
- 7/2・9 ぴよんぴよんがえるをつくろう
- 7/16・17 ミズスマシポートをつくろう
- 7/24・31 アメンボすいすい

夜のスターウォッチング

81cm大型反射望遠鏡でいろいろな星を見てみよう！

- ★土曜日・祝前日 19:30～21:00
- ★参加費：1人200円(幼児は無料)
- ★定員：6組または20名(先着順)
- ★要電話予約(当日でも可)

※ 悪天候の場合はプラネタリウムと星のお話です



みどころ：スピカ、連星アルギエバ、プレセペ星団、球状星団M3、M87銀河など

テラ・ドーム通信「星空の交差点」

2023年5月号

にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」

TEL 0795-23-2772

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/terra/>